

## 『JRTT-SURF』を創刊しました！

鉄道・運輸機構の鉄道建設技術への取り組みを紹介するため、鉄道技術センターにおいてテクニカルレポート『JRTT-SURF』（読み：JRTT サーフ）を創刊しました。本誌ではテーマに沿った特集記事を掲載しており、創刊号では「温度変化との闘い」を取り上げています。

### 1. 創刊の背景と目的

鉄道・運輸機構は令和6年4月1日に鉄道技術センターを設立しました。鉄道技術センターを通じて機構全体の鉄道建設技術の向上、災害復旧など地方鉄道事業者への支援、鉄道建設技術の蓄積・承継を担い、わが国の鉄道技術のプラットフォームとなることを目指しています。

この取り組みの一環として、鉄道技術の各部門が共通の課題にどのようにアプローチし解いていったのかをわかりやすく紹介し、今後年一回発信していきます。

### 2. 掲載概要

創刊号でテーマに沿った特集記事、鉄道技術センター概要、各部の紹介、投稿・発表実績を掲載しています。掲載概要は以下の通りです。

#### ・創刊の辞

#### ・特集に寄せて

#### ・特集「温度変化との闘い」

- 01 ロングレール
- 02 橋梁の温度変位
- 03 雪に挑む設備
- 04 新幹線における自動張力調整装置の変遷

#### ・鉄道技術センター概要

#### ・センター各部概要

#### ・投稿・発表実績

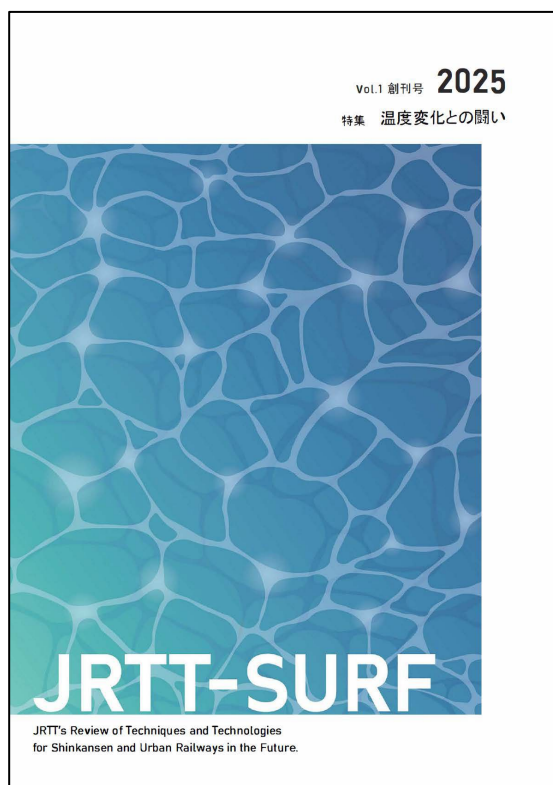


### 3. 特集テーマ「温度変化との闘い」について

鉄道・運輸機構が建設する鉄道は屋外の施設であるため、日本の厳しい寒暖差により生じる様々な事象に対応できるように設計、施工しなければなりません。創刊号では「温度変化との闘い」を特集テーマとして、鉄道建設の各部門が温度変化による事象にどのように対応しているかを紹介します。

### 4. JR TT-SURF Vol.1 創刊号 2025

[https://www. jr tt-dev. jp/construction/asset/JR TT-SURF2025. pdf](https://www.jr tt-dev. jp/construction/asset/JR TT-SURF2025. pdf)



#### 『JR TT-SURF』

JR TT-SURF は、JR TT's Review of Techniques and Technologies for Shinkansen, Urban and Regional Railways in the Future. (未来の新幹線・都市鉄道・地域鉄道のための技能・技術に関する JR TT 報告書) の各単語の頭文字を取るとともに、JR TT が技術系の分野に押し寄せる新しい時代の波に乗って (surfing) ますます発展するように、との思いを込めました。

<本件に関するお問合せ先>

鉄道技術センター 企画部企画課 下津  
TEL 03-5403-8740



鉄道・運輸機構

Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency